

# 当館 Maria João Neves 職員の逝去



当館広報文化班 Maria João Neves 職員が、去る10月21日に逝去されました。Maria João Neves 職員は、2002年より長きにわたり、大使館にて様々な日本関連広報イベントの企画・開催に携わり、文字通り日本とポルトガルの架け橋となっていました。また、かつてはJETプログラム(The Japan Exchange and Teaching Programme) 職員として鹿児島県庁にて3年間勤務し、日本においても日・ポ間交流を推進されました。日本語・日本食・日本文化に惹かれ、愛し、“日本は本当に彼女の魂だった”(ご家族談) とのことでした。

なお、大使館では、Maria João Neves職員へのメッセージを受け付けております。2020年12月10日までに[cultural@lb.mofa.go.jp](mailto:cultural@lb.mofa.go.jp)まで送付いただいたメッセージは後日Maria João Neves職員のご家族にお渡し致します。

日本大使館より、ここに、謹んで哀悼の意を表します。

